

編集後記

今号より、短期大学部英語科との合同出版を止め、文学部英文科を母体とする別府大学英語英米文学会の単独出版になった。これが大きく影響して、論文は、バーネット先生の1編になってしまった。残念ではあるが、先生の論文には前任地であった隣国Koreaの英語教育との体験に基いた比較論が展開されており大変興味深い。

論叢の“不景気”とは対照的に、秋の英文学会の方は今までもまして盛会であった。これも上利先生のお陰であり、その先生の御講演を「講演再録」という形で本論叢に載せることが出来たのは、大変有難いことである。改めて上利先生に心より感謝します。

(上田記)